

**東アジア日本研究者協議会・第1回国際学術会議
「次世代(大学院博士課程)パネル」発表者の募集**

主催：東アジア日本研究者協議会
主管：ソウル大学校日本研究所

1. 趣旨

近年、東アジアでは多様な日本研究が蓄積されてきました。韓国をはじめ日本、中国、台湾そしてモンゴルなどでは、様々な分野で日本専門家が活動をしています。このたび韓国、日本、中国、台湾の日本研究者が集まり、東アジアの日本研究者が一堂に会して交流しあえる場を作ることで意気投合しました。その結果、東アジアの日本研究者や機関による「東アジア日本研究者協議会」(East Asian Consortium for Japanese Studies, 以下、EACJS)を発足させ、「第1回国際学術会議」(以下、会議)を韓国の仁川市で2016年11月30日から12月2日まで開くことが決まりました。

この会議では各分野の日本専門家が参加することになりますが、特に若手研究者の学術交流を促進するために、大学院生のためのパネルを特別に設けることにしました。つきましては、下記のように会議での発表者を募集しますので、有意義な今回の会議に皆様のご参加を期待いたします。

2. 応募資格： 中国、日本、台湾、韓国の大学院生(博士課程)
3. 提出書類： ①在籍証明書
②発表要約文(A4サイズ1枚、日本語あるいは英語)
③推薦書
4. 書類提出の期限： 2016年8月30日まで必着
5. 書類提出の方法： EACJSのホームページ(7月末に開設)に登録
6. 選抜人数： 約30名
7. 選抜方法： 地域などを考慮して審査委員会が選抜
8. 参加特典： **往復航空費・宿泊(2泊3日)・参加費などの経費を支援**
9. 合格者発表： 2016年9月15日

(EACJSのホームページにて告示)

10. 問い合わせ先： E-mail: ktg98003@snu.ac.kr

電話： 韓国 (82) 10-4610-8544